

JAF徳島広報2015-08

2015年5月26日

## 「トクしま中古車フェア2015」で シートベルト着用の大切さを呼びかけ

一般社団法人日本自動車連盟（JAF）徳島支部（支部長・玉置 潔）は、5月23日（土）・24（日）にマリンプピア沖洲特設会場で開催された「トクしま中古車フェア2015」にJAFブースを出展し、交通安全について呼び掛けました。

会場の一画に設けられたJAFブースでは、子ども安全免許証作製コーナーに加え、「シートベルトコンビンサー」が設置され、時速5kmで自動車が衝突した際の衝撃を、来場者に体験していただきました。体験者からは、「わずか時速5kmでここまで衝撃があるとは思わなかった」などの感想が寄せられました。

昨年10月に実施されたシートベルト着用状況全国調査においては、徳島県内の一般道路での運転席の着用率が97.8%なのに対し、後部座席での着用率は27.9%に留まっており、平成20年に義務化されてからも依然低い水準で推移しています。

JAF徳島支部ではこの着用率を少しでも向上させるため、今後も様々な会場で、全席におけるシートベルト着用の必要性を呼び掛けてまいります。



このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 徳島支部

Tel : 088-625-6511

徳島市新南福島 1-4-32